

## 学校給食

校長 高橋 忠太郎

私が「学校給食」で真っ先に思い浮かぶのは「脱脂粉乳」です。私が小学校に通ったのは、昭和30年代の後半から40年代の前半にかけてです。僻地の分校に通っていたので、給食が始まったのは他の地域よりかなり遅く、小学校5年生の時だったと記憶しています。はじめはパンとミルク（脱脂粉乳）だけが出され、おかずは自分の家から持ってくるというものでした。6年生の時にやっと給食室で作られた料理が出るようになりました。脱脂粉乳は粉っぽくて、冷めると表面に膜ができ、あまりおいしいものではありませんでした。学校給食は、学校に通った年代や地域によって違いがあると思います。保護者の皆様も、子供の頃に食べた給食にはいろいろな思い出があるのではないのでしょうか。

日本の給食は、明治22年（1889年）、山形県鶴岡町（現鶴岡市）の私立忠愛小学校で、貧しい子供たちに無償でお昼ご飯を出してあげたことが始まりとされています。忠愛小学校は大督寺というお寺に建てられていて、そこのお坊さんが一軒一軒民家を回ってお経を読み、その時にいただいたお布施で昼食が用意されたということです。献立の資料が残っていますが、そこで出されたのは、おにぎり、焼き魚、漬物などでした（左の写真参照）。その後、大正期になると、学校給食は少しずつ広がりを見せていきましたが、戦争による食糧不足で中止せざるを得ませんでした。戦後は、食糧難のために子供たちの栄養状態が悪化し、人々の要望が高まったために、昭和22年に全国で300万人の児童に対し給食が再開されました。昭和24年には、ユニセフから脱脂粉乳の提供を受けて、いわゆる「ユニセフ給食」も開始されました。

昭和29年には「学校給食法」が制定され、本格的に学校給食がスタートしました。第2条には「学校給食の目標」が掲げられています。その中の「適切な栄養の摂取による健康の保持増進を図ること」を受け、日に必要な栄養素の約3分の1が摂れるように、バランスの良い給食が作られるようになりました。その後も、昭和49年には、「学校栄養職員（栄養士）」の名前や地位が制度上明確になるなど、様々な整備が行われてきました。南が丘小学校が開校した昭和51年には、米飯給食が正式に導入され、給食にお米のご飯が出されるようになりました。平成21年には、「学校給食法」が改訂され、食育の視点から学校給食の目的が見直されました。現在学校給食は、地産地消の重視やそれぞれの地方の特産品を取り入れるなど、新たな試みも盛んに行われるようになってきています。例えば、富山県射水市では、1年に1回、給食でズワイガニが丸ごと1匹全員に出るそうです（右の写真参照）。練馬区にも、特徴的なメニューとして、練馬区産のキャベツを使った料理や練馬大根にちなんだ練馬スパゲティなどがあります。

「むぎご飯、さわらの西京焼き、野菜の味噌汁、味付け海苔、牛乳」「ビビンバ丼、わかめと卵のスープ、牛乳」「深川めし、豚汁、柿、牛乳」「トマトソーススパゲティ、コーンの彩りサラダ、牛乳」。これは、11月第1週の給食の献立です。これを見ただけで給食が楽しみになってきます。献立表を見ると、和・洋・中様々なメニューがあり、実にバラエティーに富んでいます。これを見ただけでも、給食が時代に合わせて変化し、充実してきたということが分かります。しかし、何と言っても栄養のバランスのとれた食事を安い値段で食べられるところが学校給食の変わらぬ良い点です。本校では、学校栄養士と調理職員が、子供たちの健康や食の安全を考えながら、毎日心を込めて作っています。手前みそになってしましますが、南が丘小学校の給食はとてもおいしいと思います。これからも、安全でおいしい給食を提供できるように、関係職員ともども努力してまいります。



## 11月の行事予定

1	日		16	月	歯みがき運動終
2	月	クラブ クリーン運動始	17	火	
3	火	文化の日	18	水	※地域未来塾
4	水	生活科見学(2年) ※地域未来塾	19	木	集会(Zoom)
5	木		20	金	
6	金	読書旬間終 生活科見学(1年)	21	土	
7	土		22	日	
8	日		23	月	勤労感謝の日
9	月	放送朝会 クラブ 安全指導	24	火	
10	火	水曜時程5時間授業 歯みがき運動始 避難訓練	25	水	午前授業
11	水	※地域未来塾	26	木	
12	木	歯科検診(全)	27	金	
13	金		28	土	土曜授業
14	土	土曜授業	29	日	
15	日		30	月	委員会 クリーン運動終

※地域未来塾は1学期に申し込み済みの3.4年生のみ参加

【ユニセフ募金】10月6日～8日 代表委員会主催

各クラスで、代表委員の児童がユニセフ募金への呼びかけをしました。募金の意義を知らせた上で、募金の活動を行いました。募金当日の朝、校門付近に代表委員が立ったところ、大勢の子供たちが募金に協力してくれました。自分のお小遣いから募金をしたという話も児童から聞こえてきました。その気持ちが素晴らしいです。



ご協力ありがとうございました。

【起震車体験】10月12日 4年生

グループごとに起震車に乗り大きな揺れを体験しました。予告もなく突然大地震に襲われたらとても怖いだろうと子供たちは想像できたようでした。防災への意識を一層高めてほしいと思います。



【あいさつ運動】10月21日～27日

本年度のあいさつ運動は、どのように行いたいかを代表委員を通じて各クラスの児童で考えるところから活動をスタートしました。その結果、代表委員が児童通学案内指導員さんの横と、校内の随所に立ち、あいさつをすることになりました。朝のあいさつだけでなく、声をかけやすい雰囲気づくりを意識して取り組みました。登校する友達や下級生に向かって、すがすがしくあいさつする代表委員の姿が印象に残りました。気持ちのよいあいさつや返事が飛び交うがお小にしていきたいと思えます。

### お知らせとお願い

- ・11月より通常的生活時程に戻ります。詳しくは別紙の生活時程表をご覧ください。
- ・11月より、講師が少人数算数を担当することになりました。それに伴い、習熟度別指導を再開いたします。
- ・ご家庭でご不要になりました上履きや体育着、校帽、洋服(長袖上着、半袖上着、長ズボン、半ズボン、靴下)がございましたら、洗濯後、寄付していただくと助かります。貸し出し用として利用させていただきます。よろしくお願いいたします。